

2008年度 第1回臨時評議員会議事録

I. 期 日 2008年11月6日(木)

II. 出 席 2名  
森 二郎、関 康雄

III. 書面により回答があった評議員

原田、照井、中村、内海、岩見、後藤、松本、安藤、高橋、牧野、清水  
石塚、飯田、川田、茂木、東泉、藤井、入江、石田、飯塚、高田、堀  
高橋、名和、南、清水、下田、春名、田中、井本、藤原、高田、秦野  
加藤、小西、井ノ口、野口、立野、河野、松本、船津丸、梶、梅田、  
国本、入嵩西、林、志太、春日、井澤、石川、嶋、堂馬、井尻、手島  
板倉、島津、向峯、山本、塩川

(以上59名)

IV. 未回答の評議員

加島、本山、矢神

(以上3名)

V. 評議員会の成立 評議員現在64人中、出席2名、回答59名、未回答3名、  
合計64名で本評議員会による議決は成立。

VI. 議 題

1. 議事録署名人 議事録署名人として、森氏と関氏を指名。

2. 報告第1号 理事の辞任に関する件

以下の点について後専務理事より報告した。

- ・朝比奈理事(副会長)より、毎日新聞社代表取締役社長就任を受け辞任の申し出があり、受理したことを報告する。

3. 議案第1号 理事の選任に関する件

以下の点について後専務理事から説明、議長から諮られ承認された。

- ・朝比奈理事の辞任に伴い、毎日新聞社主筆に就任した菊池哲郎氏を後任として理事に選出する。

#### 4. 議案第2号 事業計画の変更並びに第一次補正予算案に関する件

以下の4点について後専務理事から説明、議長から諮られ承認された。

##### (1) 岩手・宮城内陸地震に対する義援金の拠出に関する件

先般発生した「岩手・宮城内陸地震」に対する義援金について、常任理事会の承認を得てすでに100万円を拠出した。また、義援金については、長年にわたり一関市長旗大会の運営に尽力を頂いている一関市を通じて被災地へ寄附したことを報告する。本件について、事業計画の変更並びに補正予算へ計上する。なお、諸般の事情から事後報告になった。

##### (2) 世界少年野球大会に関わる補正予算

世界少年野球推進財団との共催事業であるが、大会運営に関わる寄付金額に差異が生じたため、修正して正規の寄付金額を補正予算に計上する。

##### (3) 基金の取崩しに伴う補正予算

年度初めから都市対抗が終了するまでの期間の運営については、例年、繰越金と会費収入を財源としている。本年度については、全日本クラブ選手権並びに、各クラブカップ大会が都市対抗野球大会の前に行われたことと、日本選手権大会の予選費を今年から新たに計上し、3月から8月までに全て支出したことから、都市対抗や日本選手権にかかる事業収入が入金されるまでの間の運営資金の不足が予測されるため対策として、特定資産を取崩すこととし、補正予算に計上する。なお、公益法人としての制度上の問題については、公認会計士より支障ないことを確認している。

##### (4) 五輪復活キャンペーンに関わる補正予算

野球競技五輪復活キャンペーンについては、別紙概要に記載のとおり日本野球連盟としても事業に参画することとなっている。また、かかる費用について関連団体と協議した結果、本連盟の分担金として、200万円を拠出することとなり、補正予算に計上する。

#### 5. 報告第2号

以下の3点について後専務理事より報告した。

##### (1) 人事に関する件

###### ① 相談役の辞任及び任命に関する件

毎日新聞社代表取締役社長には相談役に就任していただくことを申し合わせており、このたびの同社の人事により前社長の北村正任氏に代わっての朝比奈豊氏を相談役に任命することとした。

② 記録部会委員の選任に関する件

J R 東日本野球部においてマネージャーを務めた経歴を持つ現在同社所属の平賀利彦氏を記録部会委員に選出することとした。平賀氏には、日本アマチュア野球規則委員会における公式記録部門について従事していただく予定。

③ 任期満了に伴う後任人事に関する件

任期満了に伴う後任人事について、各地区連盟及び各加盟団体選出の候補者については、12月5日までに事務局まで名簿を提出することを確認した。

④ 寄附行為の変更申請に関する件

寄附行為第14条に記載の事業年度の変更について、常任理事会の協議事項に基づき、文部科学省に対し、寄附行為の変更に必要な手続きを進めることとした。

【常任理事会の協議事項】

日本選手権が11月末までの開催となっている事情により、係る経費処理が年度末（12月末日）までに終了できず、近年、未収入及び未払い金額が多く発生している。監事からの指摘もあり、事業年度を変更する必要性が生じている。また、一方で新年度における日本選手権の予選となる東京大会は3月に行われるため、当連盟の事業年度については2月末までに終了しておくべきである。従って、変更後の事業年度については3月1日から2月末日とすることについて提案することとした。

(2) 来年度の都市対抗野球大会について

来年度の第80回都市対抗野球大会は、読売巨人軍と協議した結果、「8月21日から9月1日（12日間）」に開催することとなった。

(3) 社会人野球制度改革案について

- ① 「クラブ野球振興計画」・「社会人野球制度改革案」に関する中間報告が別添のとおり提出された。また、10月末までに各クラブチームからの意見書が提出される予定であり、その意見書を元に事業委員会より最終報告が提出されることになった。

以上